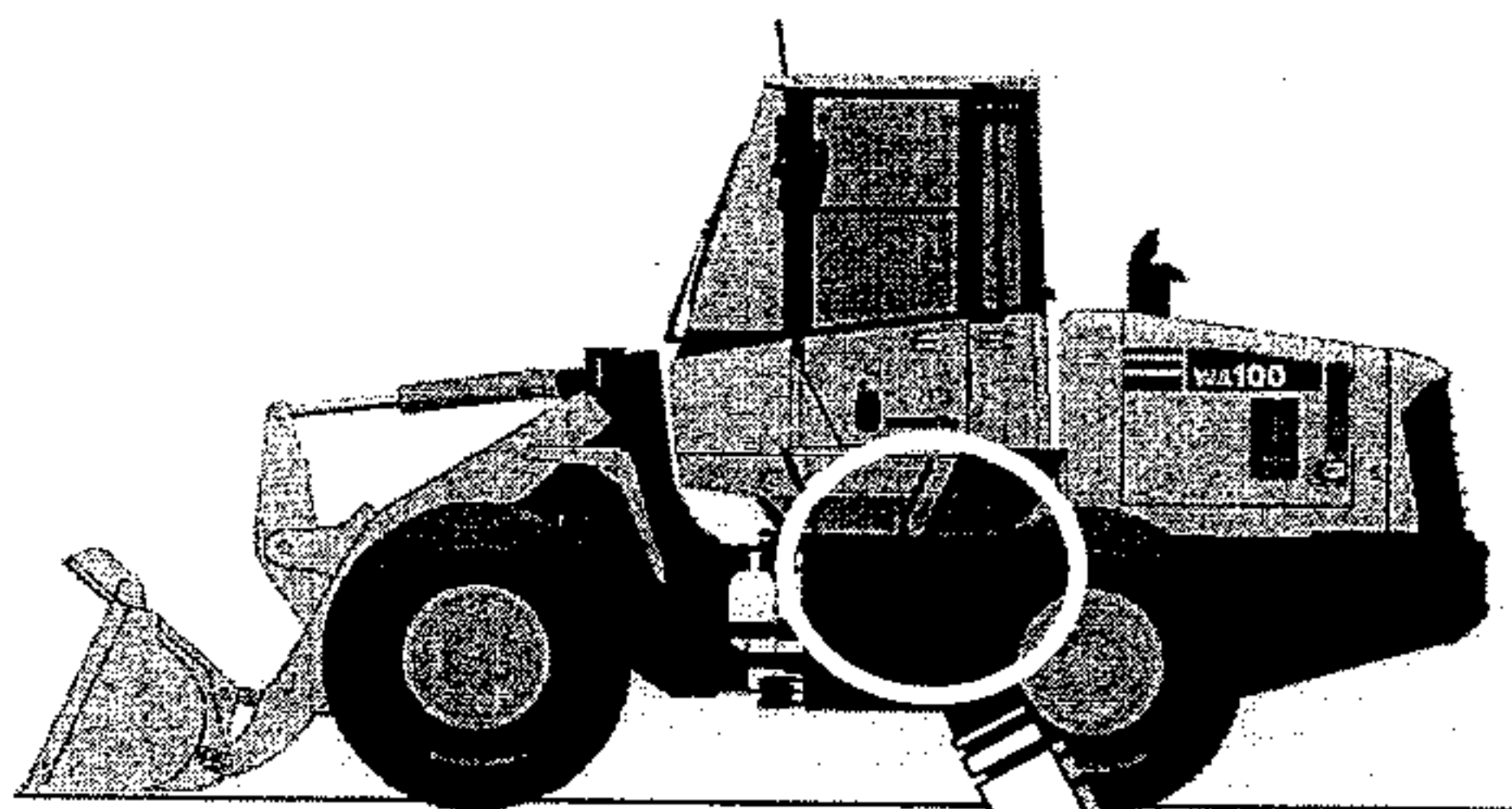
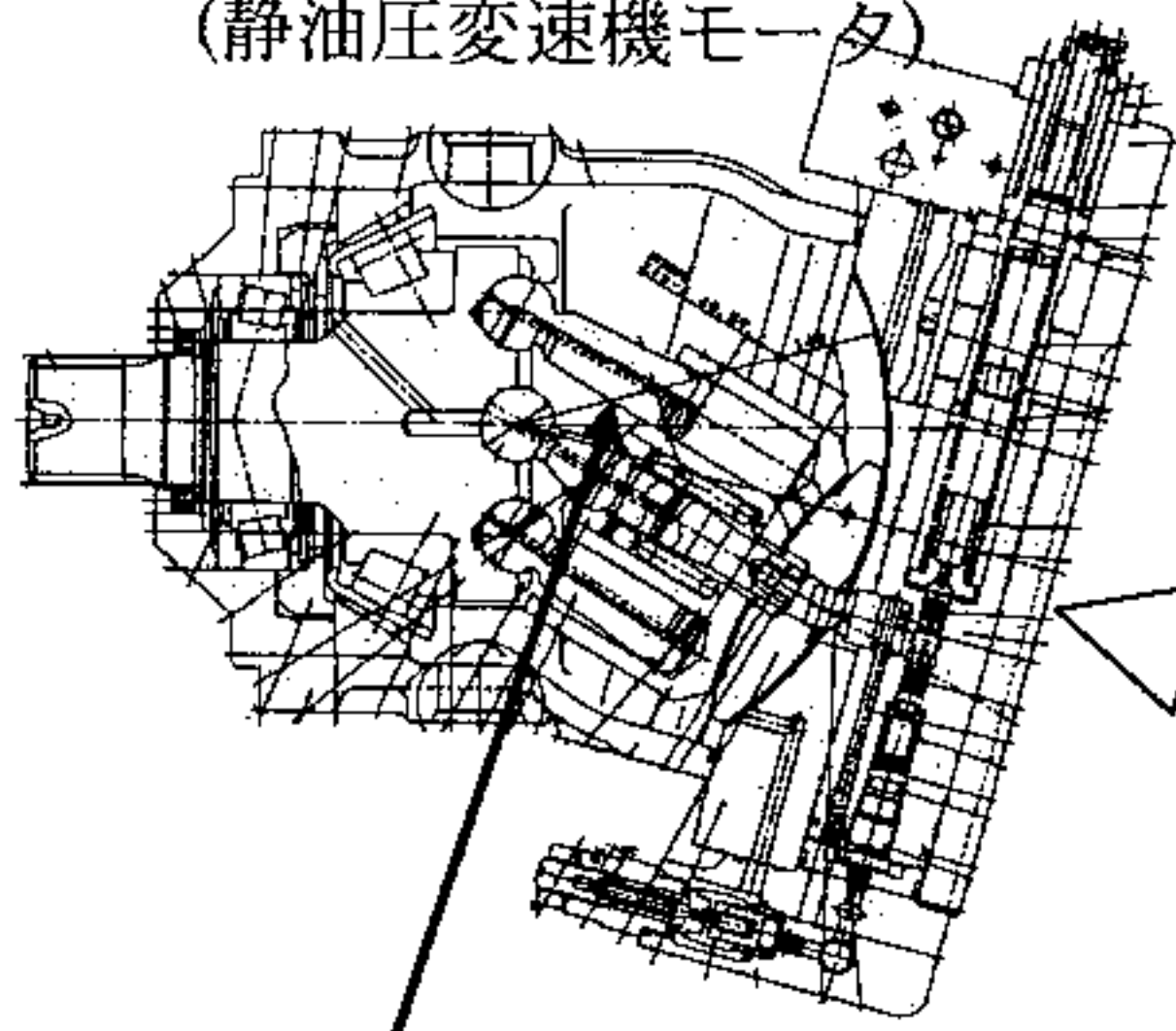


改善箇所説明図

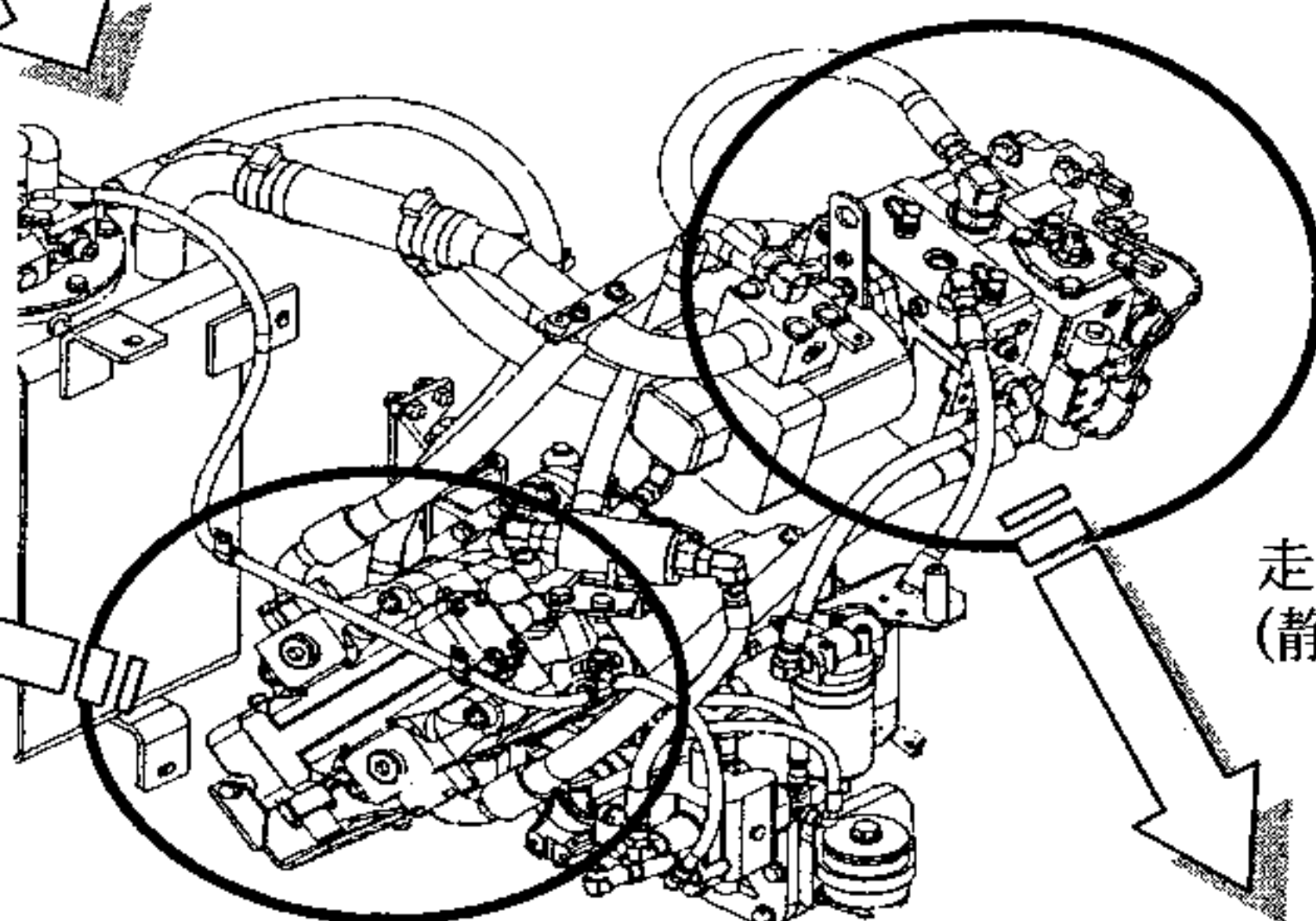


は、交換部品を示す。

走行モータ
(静油圧変速機モータ)



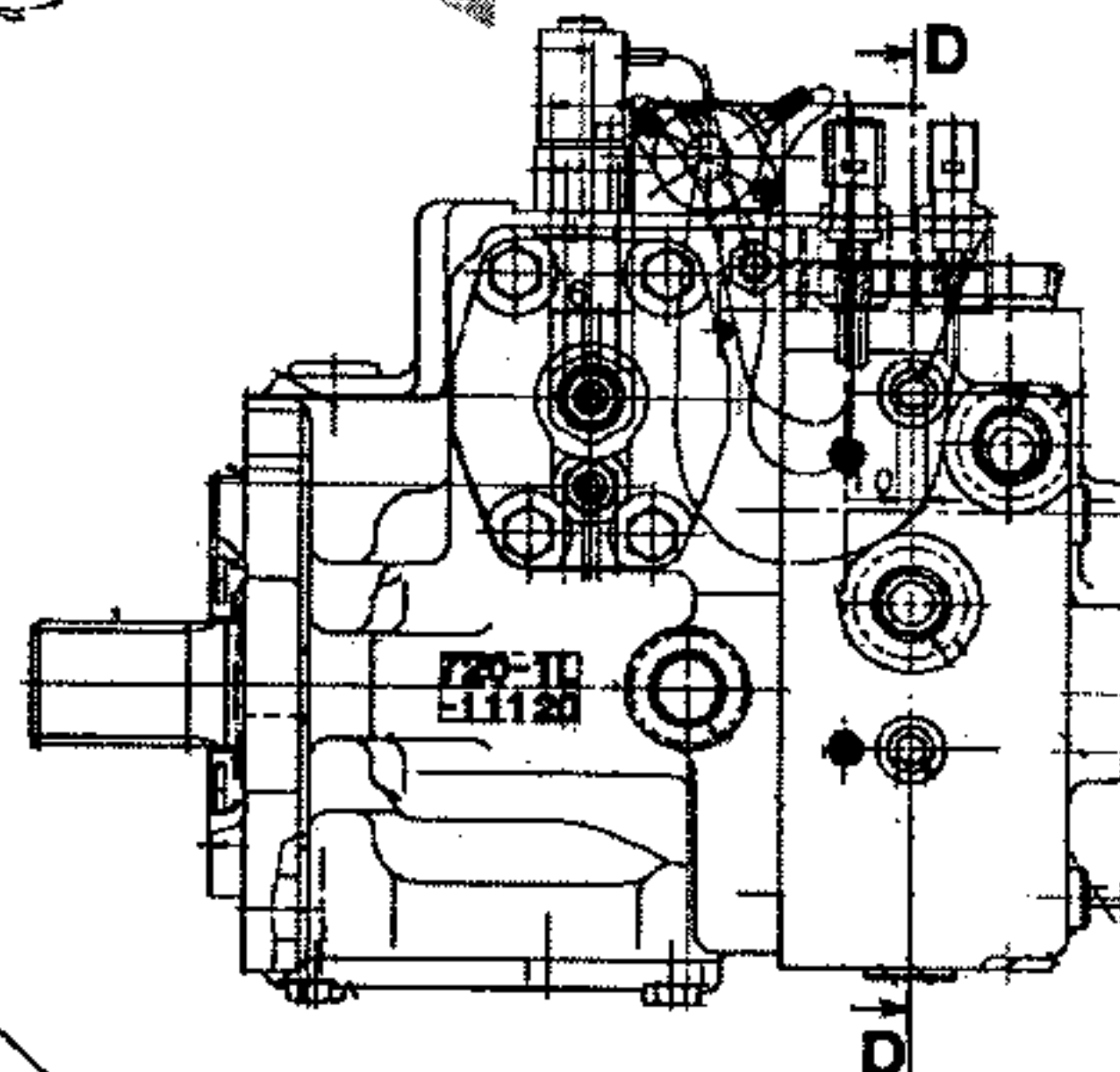
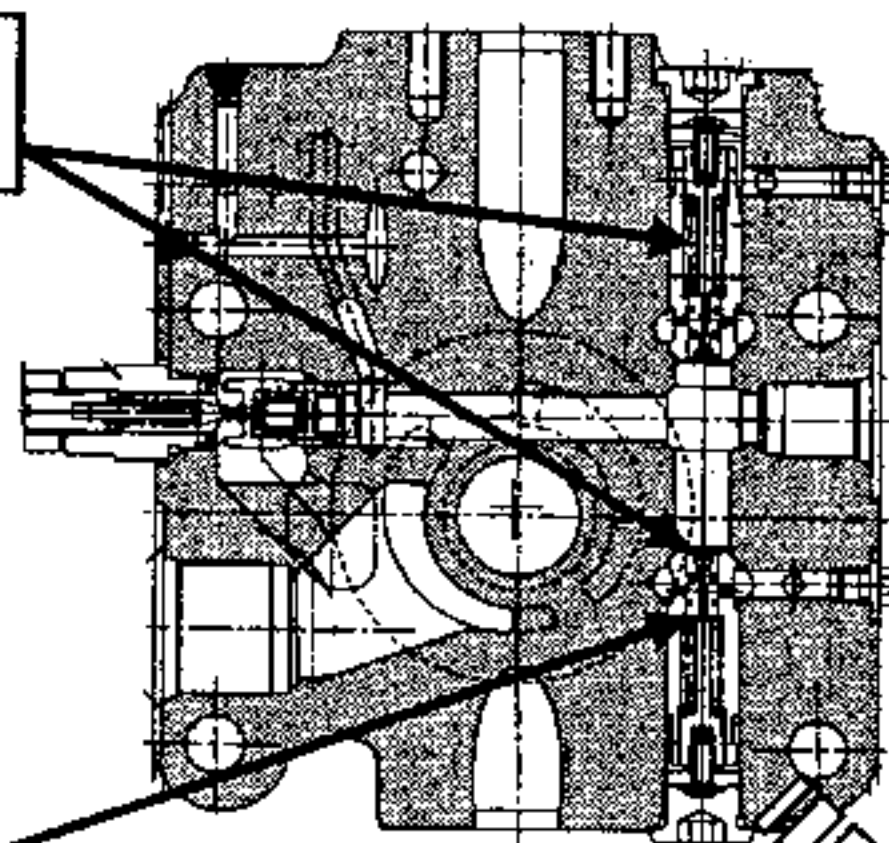
走行ポンプ
(静油圧変速機ポンプ)



ピストン(破損発生箇所)

高圧リリーフ弁

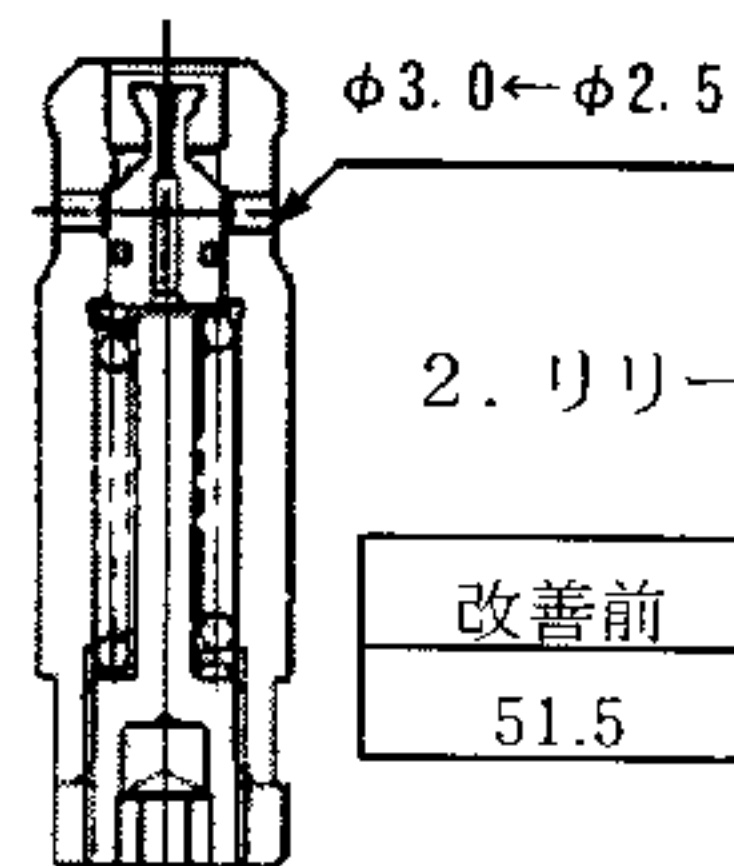
基準不適合発生箇所



静油圧変速機の走行ポンプに装着されている高圧リリーフ弁の圧力設定及び油圧解放通路の径が不適切なため、走行中に急な前後進の切り換え操作を行うと、走行ポンプと走行モータの間の油圧回路に過大な圧力が発生し、走行モータのピストンが折損するものがある。そのため、エンジンを停止して再始動した場合、当該ピストンの破片がシリンダ部から外れ、走行ポンプからの油圧が走行モータに伝わらなくなり、走行不能となるおそれがある。

改善内容 (高圧リリーフ弁)

1. 通路変更



2. リリーフ圧変更

(MPa)

改善前	改善後
51.5	45.6

改善措置の内容: 全車両、走行モータの作動を点検し、破損しているものは新品と交換する。
また、全車両、高圧リリーフ弁を対策品に交換する。

識別: 高圧リリーフ弁のプラグ(2箇所)に黄色ペンキを塗布して識別する。